

どうなる

# “地域包括ケア・医療介護連携、DX”

オンラインセミナー

11月14日(火)

13時30分～16時20分

聴講費  
無料

介護・診療報酬改定の行方もテーマ

11月14日に「どうなる介護報酬・診療報酬」のテーマでオンラインセミナーを開催します。来年度のダブル改定を踏まえ、地域包括ケア、医療介護連携、介護・医療DXをテーマに医療法人と介護事業者に講演をいただくとともに、ディスカッションを行います。

第1部 13時30分～14時20分(50分)



## 学研版地域包括ケアの戦略と展開

～次の20年に向けた「人材・品質・DX」～

学研ココファン 木村祐介 取締役 事業本部長

＜プロフィール＞ 木村祐介(きむら ゆうすけ)  
株式会社学研ココファン 取締役 事業本部長、一般社団法人高齢者住宅協会副会長、高齢者住まい事業者団体連合会副代表幹事。  
1997年学研研究社入社。2004年社内ベンチャーで設立された学研ココファンに参画。06年3月、事業所長として第一号高専賃ココファンレイクヒルズを立ち上げる。運営事業部長を経て現職。著書・執筆に『高齢者住宅開設・運営パーフェクトマニュアル』(日経BP・共著)、『サービス付き高齢者向け住宅の事業性』(月刊不動産)、など。

第2部 14時30分～15時20分(50分)



## 医療機関が描く 地域包括ケアと医療DX

～回復期・慢性期と介護連携のポイント～

平成医療福祉グループ 武久洋三 会長

＜プロフィール＞ 武久洋三(たけひさ ようぞう)  
平成医療福祉グループ 会長/医療法人平成博愛会 博愛記念病院 理事長。1966年3月岐阜県立医科大学卒業。大阪大学医学部附属病院インターン修了。徳島大学大学院医学研究科卒、徳島大学第三内科を経て、現在、医療法人平成博愛会理事長、社会福祉法人平成記念会理事長、平成リハビリテーション専門学校校長等を務める。病院・介護老人保健施設・介護老人福祉施設・ケアハウスなどを経営。一般社団法人日本慢性期医療協会名誉会長、厚生労働省医療介護総合確保促進会議構成員、独立行政法人国立長寿医療研究センター認知症医療介護推進会議委員、地域包括ケア病棟協会顧問、日本介護支援専門員協会相談役、徳島県慢性期医療協会顧問、徳島県老人保健施設協議会副会長、NPO法人徳島県介護支援専門員協会最高顧問。

第3部 15時30分～16時20分(50分)

## 武久洋三氏、木村祐介氏によるディスカッション

主な内容

- 看護師、ソーシャルワーカー、ケアマネジャーらが果たす多職種連携の在り方(スムーズな入院連携、入居中の医療連携のポイント等)
- 現場がテクノロジーを上手に使いこなすには(現場課題の抽出からマネジメント構築を踏まえ)
- 医療・介護データベースの共有とセキュリティ対策のポイント
- 病床の機能再編の行方
- 医療介護連携で地域包括支援センターや自治体が果たす役割

ファシリテーター: 大塚商会 業種SIプロモーション部 医療・介護担当 林和美 課長  
高齢者住宅新聞社 代表取締役社長 網谷敏数

ZoomのURLは、開催日の1～2日前に、メールにてお送りいたします。  
※事前のお申し込みが必要です。後日の配信はございません。  
メールの転用行為を禁止しています。複数名の参加を希望されるご法人様は、参加者毎のお申し込みをお願いいたします。社名を必ずご記入下さい。定員(500名)になり次第締め切ります。※定員に達した場合、介護事業者・医療法人の方が優先になります。ご了承下さい。

申込は  
こちらから



[https://www.koureisha-jutaku.com/sem-eve/otsuka-shokaisemi\\_20231114/](https://www.koureisha-jutaku.com/sem-eve/otsuka-shokaisemi_20231114/)

お問い合わせは

主催: 株式会社高齢者住宅新聞社 TEL.03-3543-6852 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15  
共催: 株式会社大塚商会